

(書式 1-1-7-2)

共同相続人の担保責任を減免する遺言書

遺 言 書

遺言者〇〇〇〇は、次のとおり遺言する。

遺言者の遺産の分割により各共同相続人が取得する財産について、長女〇〇〇〇 (昭和〇〇年〇〇月〇〇日生) は何らの担保責任を負担しないものとする。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

遺言者            〇   〇   〇   〇            印



*Asahi Chuo*

## 解説

書式（1－1－7－1）の場合とは反対に、他の相続人より取得した相続分が少ない相続人の担保責任を免除することにより、実質的均衡を図ろうとする一つの方策である。

